

## 現場実習

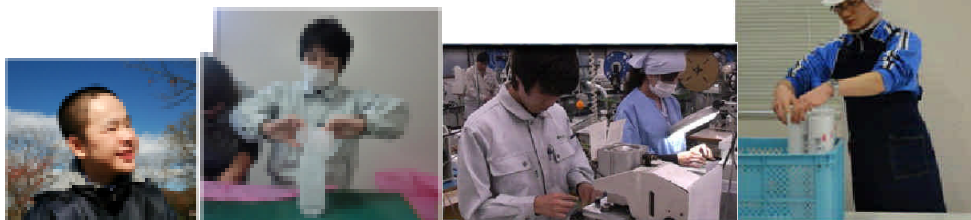
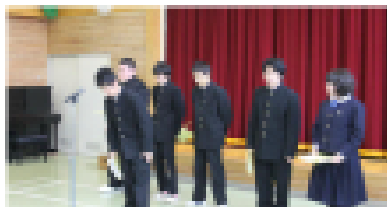
高等部の2年生、3年生は11月18日から12月2日までの10日間、中学部でも3年生1名が3日間、校外の企業や施設で現場実習を行いました。

高等部では、10月末に事前学習を開始。まずは、実習の意義や心得について全員で確認しました。その後、各自の課題を検討し、自分なりの目標を立てました。11月上旬、打合せのため直接実習先に伺って、実習の内容や時間、持ち物などを確認し、しっかりメモを取って帰ってきました。校長先生と仲間が見守る前で実習にかけける意気込みや決意を発表し、いよいよ実習本番です。

今回は、3つの民間事業所と8つの福祉事業所にお世話になりました。

どの生徒もしっかりと実習先のルールを守り、各自の目標に向かって一生懸命に取り組んでいました。色々な人との出会いを大切に、学校では味わうことのできない喜びや苦労、達成感を体験してきました。その成果は報告会で発表され、体験や成長を仲間と共有するとともに、保護者の皆さんにもご披露する機会となりました。

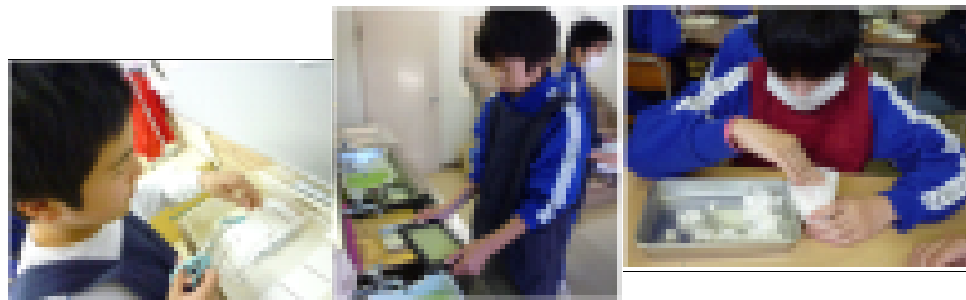
3年生は卒業を目指し、2年生は1年後の進路選択に向け、さらに学習を重ねていきます。



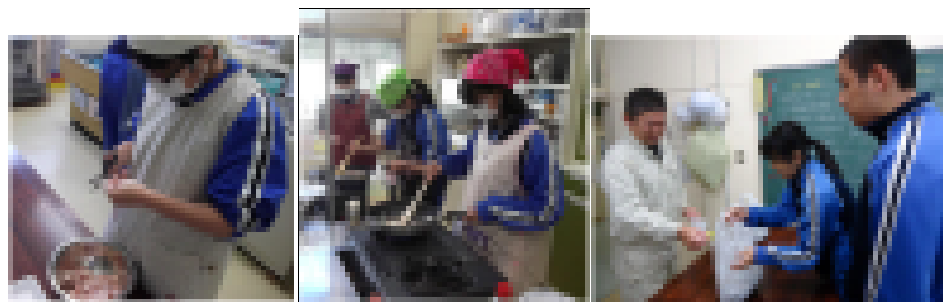
## 校内実習

中学部は11月25日から12月5日までの9日間、高等部1年生は11月18日から12月2日までの10日間、それぞれ校内で実習を行いました。

中学部では『紙すき』に取組み、牛乳パックを切るところから紙すき、アイロンがけ、製品作りまでを役割分担して実習しました。毎日の目標を立て、それぞれ危険の無いように注意しながら、仲間と協力して作業できました。また、「あいさつ」や「報告」もしっかり頑張りました。お互いに仲間のがんばりに拍手です!!



高等部1年生は、お弁当の調理・販売に挑戦し、『フラワー弁当』を開店しました。メニューは毎日日替わりで10種類ものお弁当を作りました。基本のカレーや野菜炒め弁当から充実のロコモコ弁当まで、毎日20食の調理は大変でしたが、各自が自分の分担を責任を持ってやり遂げました。もちろん、調理の後片付けも販売の会計も自分達でやりました。前期の実習より一回りも二回りも成長した姿を頼もしく感じました。来年の現場実習に期待がふくらみます。



## 「釜リンピック」

11月21日（金）、釜石中学校たぶのき・あすなる学級と本校中学部との交流行事「釜リンピック」が行われました。

※釜リンピックとは・・・両校の生徒・保護者・職員が紅白2チームに分かれて室内競技を行い、勝敗を競うものです。

当日は両校合わせて34名の選手が集まり、熱戦を繰り広げました。紅白のチーム分けは開会式の中で知らされたにもかかわらず、見事なチームワークで各競技をクリアしていきました。若干、大人選手にやや脚がもつれる・うまい具合にコーナーを曲がれない・息切れがする等のアクシデントが見られましたが、最後には気持ちの良い汗を流し交流を深めることができました。



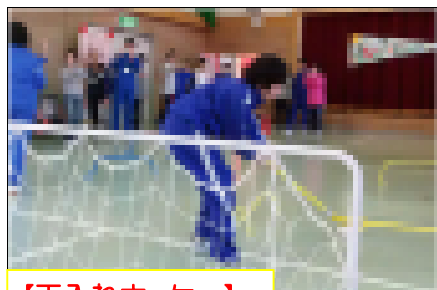
【恒例の「デカパンレース」】

マジ、張り切るデカパンレース！



【的当て競走】

球を思いっきり投げてストレス発散！



【玉入れホッケー】

みんなの声援を受けて、シュート！

今年度中学部の交流学習は、これで終了しました。来年も釜石中学校との交流をはじめ、地域との交流をねらいとした取り組みを充実させてまいります。

## 小学部交流学習 学年別交流（小佐野小学校）

11月18日（火）小佐野小学校で交流学習を行いました。7月は「七夕集会」という内容で全校での交流でしたが、今回は各学年に分かれての活動になりました。高学団は、小佐野小学校まで寒さに負けず元気に歩いて移動しました。

交流に向けて、事前学習の中でそれぞれの学級で事前に自己紹介カードを交換するなど準備をしてきました。そのため、小佐野小学校の皆さんは本校の児童の名前を覚えてくれて「〇〇くん」「〇〇さん」と声をかけてくれました。どの学年もお互いに合唱や器楽演奏、ダンスやマジックなどを披露した後、ゲームやクイズで盛り上がりました。

本校の児童が自分から進んで関わりを持つことは少なかったようですが、活動の中では楽しそうに笑顔で活動していました。



## 中・高等部執行部が「赤い羽根共同募金」活動



学習発表会（10月25日）で本校中学部、高等部執行部が「赤い羽根共同募金」活動を行い、「何かお役にたててください」というメッセージを添えて、釜石市社会福協議会へ届けました。

募金額は7,480円です。  
ご協力ありがとうございました。

